

庵谷周辺の礫岩層

県内では、砂岩層、泥岩層の露頭は比較的広い範囲に分布していますが、れき岩層が観察できる露頭はやや限られてきます。神通川本流域では楡原地内とともに、庵谷周辺がれき岩層の観察できる代表的な地点となります。ここで見られるれき岩層は今から1億3000万年以上前に堆積した地層です。この時代のれき岩層は、下の地図の赤でぬった箇所に見られますが、このほかに神通川支流の長棟川中流域や有峰の猪根谷、真川、薬師岳でも見られます。

